

無料版

8月号



毎月1日発行

第52号 定価 540 円 (本体 500 円・送料別途)
 本社 東京都新宿区高田馬場 3-23-3 ORビル 6 階
 ☎ 03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
 本紙の無断転載・複製を禁じます

購読・広告のお申し込みは

☎ 03-3371-9340

発行所 (株) ユーストカー (株) ユーストカードットコム

中古車輸出相場のガク このクルマ、 行く? 行かない?



中古車流通のプロも輸出は苦手?

知れば商売の武器になる!

昨年の中古車輸出は、前年に比べて5.3%減少したとはいえ、それでも輸出された台数は実に118万7710台。今年は1~5月累計で、すでに約52万台、昨年同期に比べて5.7%増と、活況を呈している。ところが、新車ディーラーの中古車部や大手買取店、中古車専門店といった中古車のエキスパートたちからは、なかなか輸出の実態が見えてこない、との声が聞こえてくる。本紙ではそうした皆様に代わって中古車輸出のカラクリを取材。これを読んで中古車輸出に強くなり、収益アップにつなげていただきたい。

昭和30年代に少数から始まった中古車の輸出。日本の中古車流通市場の成長とともに台数は飛躍的に増え、平成20年には過去最高の134万台に達した。その後、日本の中古車を締めだす国が現れたこと等の要因もあり、現在は当時ほどの勢いはないものの、それでも昨年実績は118万台規模を数える。これは、中古車オークション(AA)の年間落札台数のうち、2割が海を渡った計算だ。

《2面へつづく》

トップセールスマン列伝 後編 (株)ブランド
 いよいよ低額車販売の核心へ

JU中販連 7面
 海津博会長インタビュー

最強買取店の《21・22面》
 過去記事をプレゼント!!
 《5面検査の匠》
 ク・ヴォクシーの注意ポイント

オークネオステーションハイパー AucNeo Station HYPER

新セリ入会キャンペーン

3会場同時参加可能

圧倒的な検索利便性



売 オークネットTVAA 買 共有在庫市場&一撃市場 レギュラーコース 通常月額 29,800円	買 全国77オークション会場にリアルタイム応札出来る ライブオークション 通常月額 5,000円	買 全国117オークション会場に事前入札できる アイオーク
--	--	---

入会后1年間限定 34,800円相当 通常合計
 キャンペーン特別月間費用 **14,900円/月** 57%OFF

2年目以降は、月額34,800円でご利用いただけます。
 ①キャンペーン期間中(2017年9月30日迄)に入会申込みをして頂く。②レギュラーコースの基本サービスに加え、ライブオークション、アイオークも月額14,900円/月で1年間ご利用頂けます。2年目以降はレギュラーコースの通常月額(29,800円/月)とライブオークションの通常月額(5,000円/月)の34,800円/月となります。③キャンペーン特別月間費用(14,900円/月)の場合、一部の取引手数料が通常のレギュラーコースより2,000円増しとなります。また、システムサポート料など別途発生する費用があります。④表記金額は、全て消費税別となります。⑤記載内容が予告なく変更・適用外となる場合がございます。ご了承下さい。

オークネットなら年間500万台、117会場から仕入れが出来る

本件についてのお問合せ先 ▶ 株式会社 オークネット・セールス アンド サポート ☎ 03-5548-6151

URL: www.aucnet.co.jp
 オークネット 検索



《1面のじき》

優秀な日本製中古車が海外で人気を博し、新車価格よりも高い中古車価格で取引をされるようなことも、輸出相場の常識となりつつある。

我々の業界において、この輸出需要のおかげで中古車相場が底上げされ、乗り換え需要の活性化による新車販売への好影響など、中古車流通業界が様々な恩恵を受けてきたことは間違いないだろう。

輸出相場の高騰時には、小売店においては国内小売り需要の価格の遥か上で輸出に持つていかれてしまうという、仕入れたくても仕入れられないという状態が起きたこともある。その時には「輸出この野郎!」と恨み節も聞こえてきたが、それでも中古車輸出は我々に多大なる恩恵を与えてくれたと言える。

もしも中古車輸出がなかったならば、どうなっていただろう。国内流通だけの相場では、今現在の遙か下の相場になるはずで、その結果、代替え需要が激減し、乗り換えサイクルも伸びていただろう。

仮にそうであったなら、中古車流通を生業としている業者の最低でも3分の1は食えない状態、その前に今の数の中販店は存在していないと思われる。そんな大きな影響を国

内流通市場に与えてくれる中古車輸出。それにもかかわらず「あの車はどうしてこの相場なのか?」「どうして輸出に行くのか?」「行かないのか?」が業界の中で、ぼんやりとしてわからない状態なのは、不思議といえは不思議だ。

中古車流通のプロも知識不足という状態
ユーストカーNEWSでは、輸出情報に関してどれだけ現場の人が理解をしているのかを確認す

べく、各方面に取材してみた。取材先としては新車ディーラーの中古車部、大手買取店ブライシングチーム、オークション関係者と、多岐にわたった。
あるトヨタ系ディーラーの中古車部からの話

では「なんとなくわかってはいるつもりだけれど、細かいところまでは把握していない」「突然、相場が変わるときがあるけれど、何が起きたのかはよくわからない」「車台番号で製造年とか調べるときがあるけれど、それでも間違えたことがある」「どうしてもわからないときはA担当者に聞く。でも、しょっちゅうだと迷惑だから、本当はたまにしか聞けないね」という意見を聞いた。

世界で引つ張りだこのトヨタ車を販売しているトヨタディーラーでさえ、こと輸出に関しては、情報量の少ない環境でプ

ライシングを行なっていることは、今考えてみると意外に思えるだろう。一方、新車ディーラー

ではなく、車の流通のど真ん中の業態である買取専門店においてはどうか。ある大手買取専門店

のプライシング担当に聞いてみた。責任者の話はこんな感じだ。

「輸出に関しては、きちんと会社で調べているというわけではないですね。相場に関しては現場の担当者

に任せています」とのこと。会社で情報収集はしていないという。その現場であるブライシ

ですから、自分自身で調べて仲間同士で共有したりしています。どうしても高いのか安いのか、その理由を仲間内に相談をします。それでもわからないときにはオークション会場に聞いたりしますね」「気を付けているのは損をしないことです。

輸出相場を読んで損をすることが絶対に許されません。小売り向けの車の高買いは、小売りで逃げられるのでオーク

なんですけれど、輸出相場を狙っての損は許され

ないんですよ。輸出は外したら絶対に赤字だから、ということなんです」

なるほど。大手買取店でも現場任せというところがわかった。また、相場を調べる努力をしている人間が、プライシング

担当に抜擢されるということも付け加えておく。他にも買取専門店

のフランチャイズ本部にも聞いてみた。担当者曰く「フラン

チャイジーの方は、ほとんど輸出相場は知りませんね。我々本部に聞いてきます。我々としてはいろいろ調べて答えるようにしています。でも、なかなか難しいですね、輸出情報一覧表を作ろうとしたのですが、しょっちゅう内容が変わるので結局挫折しました(笑)」とのことだった。やはり輸出相場というのは一筋縄でいかない、というこ



日本車ばかりが目立つミャンマーだが、右ハンドル車輸入は今年限りか? (画像提供: (株)ソウイング中尾聡氏。1~3面も)

となった。

このように「中古車輸出は難しい」と思われていることが、業界内の知識不足を助長していると思われる。しかしよく調べてみると、中古車輸出は仕向国ごとに一定の法

則に従っており、それによってクルマが「海外に行く」「行かない」は決ま

まっているに過ぎないといえるのだ。

つまり、中古車輸出のカラクリを知ってしまえば、逆に商売上の武器になると言える。AA流通の2割もが輸出されていることを考えると、輸出情報に強くなることがで

きれば、ビジネスに大きな収益をもたらすようになるのだ。
ユーストカーNEWSでは、その輸出相場のカ

さんに伝えていきたい。

輸出規制は大きく3つ

まずは仕向国に設定されている輸入規制についてお伝えしよう。代表的なものは(1)

(2)

(3)

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申し込み20面、または電話03 (3371) 9340まで

代表的な国

としてはニュージーランドやケニア、バングラデシュなどが相当する。

では、その輸出相場のカ

39th

2日AA
手作りかき氷

16日AA
射的ゲーム体験

23日AA
ご出品3台以上♪
もれなく夏家電プレゼント!

お盆過ぎればもう秋!

恋来いお盆AA

8月 5週連続AA開催

小売り向け車両充実!

《4/5-7/5実績》
半分以上が[軽四2ブロック+新鮮組+S U A A近畿ブロック]で占めています!(54.1%)

9日 S U A A近畿ジョイントAA
デキる大人の土産! 抽選会

2・3日目
ココイッ
リンバマッサージ

30日AA
夏の最後のお楽しみ抽選会!

新企画 女性限定
目づぼジュエリー 1・4日目
新感覚
奥の手マッサージ

今がチャンス!
期間限定
検査講習キャンペーン

買取の生命線・オークションの基礎
である検査技術を毎週約2000台を検査する
AA会場の検査のプロが今だけ! 特別価格!! 特別コース!
で講習致します。

株式会社ペイオク TEL 06-6612-5612 詳細は、今すぐネット検索! [ペイオク]へ



ある。
では、(B)の

ベイサイド2輪・福岡2輪
AI-NETリアル同時放映記念
バイクオークション限定
**AI-NETリアル入会
キャンペーン実施中!**
☆★平成29年6月~12月★
特典 ①3ヶ月間リアル月額費 **0円**
※バイクオークション限定のリアルサービスです。
②下見代行サービス **0円**
※入会後3ヶ月間。

仙 台 会 場 宮城県黒川郡大和町宮床森の腰135-1
小 山 会 場 栃木県小山市葉宮548
AI-TRADER
建 機 会 場 栃木県小山市神鳥谷2259-9

TEL.022-346-2101/FAX.022-346-2820
TEL.0285-45-1555/FAX.0285-45-8446
TEL.0285-45-1561/FAX.0285-45-7772
TEL.0285-39-8818/FAX.0285-39-8851

ベイサイド会場 神奈川県川崎市川崎区東扇島90
福 岡 会 場 福岡県古賀市青柳132-16(KCAA福岡内)
東 京 本 場 東京都中央区日本橋2-1-14 日本橋加藤ビルディング10階
ARAI-PARTS

TEL.044-288-7788/FAX.044-288-0080
TEL.092-940-2705/FAX.092-940-2718
TEL.03-5204-2520/FAX.03-5204-2370
TEL.03-5204-2521/FAX.03-5204-2371



《3面のつづき》

かになっていないこと、そして輸入規制が変わっても情報が明らかにならない場合が多い、ことだ。

規制変更が及ぼした
A A相場下落の例

ここで、仕向け地の中古車輸入規制の影響がA Aの相場に影響を与えた例をお伝えしよう。組上に載せるのはスリランカの例だ。

スリランカで税制が頻繁に変更されていることは、本紙では過去に何度もお伝えしている。そこ

で過去の税制変更に伴い、日本国内の中古車相場に大きな影響があった

実例を紹介しよう。平成27年1月に実施されたハ

イブリッド(HV)車に対する増税だ。

総合税率が57・5%から92%となった結果、ス

リランカへの輸出に急ブレーキが掛かり、それま

で大量に輸出されていた

アクアのオークション相場が急落したのである。



ミャンマーでは政府発表はこんな具合。現地にはミャンマー語がわかる駐在員を置き、常に関連省庁に通つてはできないのだ(ヤンゴン貿易省の壁に貼られた通達)

2面の図のように、27年1月初めから3月初めの約2カ月間で約47万円、25・5%の下落となった。

一方、同じトヨタのガソリン車、ウィッシュでは、同じ期間の相場はほぼ横ばいで推移している

ことから、アクアではスリランカの増税により輸出需要が減退し、相場が下落したと推定される。

もしもスリランカのHV増税を知らずにアクアを12月に買取ってしまった場合は、どうなったかを考えていただきたい。

40万円前後の損失だったはずだ。

また、ディーラーが新車販売の際、輸出相場に基づいてアクアを下取りした場合、新車納車までの間に今回の相場変化が発生したとしたら、アクアの下取り損失によって、新車の利益など軽く吹っ飛ぶことになってしま

うのだ。

ゆえに、中古車流通に携わる人間は、中古車輸出を「判りにくい」で終わ

らせず、「よく判つて

いる」ようにしなければならないのだ。

これは避けられない！
不可抗力的要素

輸出先の輸入規制、条件を知ることは基本の「き」だが、残念ながら、それだけでは対応できないこともある。規制の急

な変更と特殊装備の義務化、それぞれによって国内の業者が損失をこう

むつた事例を2つ紹介しよう。

日本では考えられないことだが、海外では前触れもなく法律が変更さ

れ、しかも猶予なしの即日適用、といった事態が

少なくない。

ある買取り業者が、懇意にしていた運送業者から20台の大型トラックを買取った。A Aに出品したところ、最初の10台は

実際に台あたり150万、200万円もの利益を生んだ。ところが残りの10

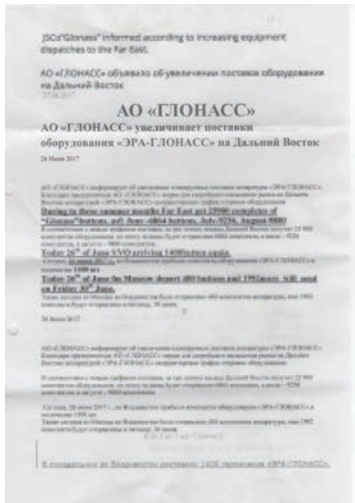
台を出品している最中に相場が急落、なんと1台あたり150万円ものマ

イナスになってしまった、という。

最初の10台で得ていた利益によって、なんとかトータル赤字は避けられたものの、それでも利益はわずか。納得できなかったこの業者、相場急落の原因を調べたところ、ミャンマー向けの大型トラックに関して、な

んらかの規制が入ったことが原因だったらしい。

こんな事態を防ぐためには、現地に情報をウオッチする人を置くしかない。特殊な例ではあるが、ミャンマーの場合、驚くことにルールの変更は担当省庁の建物外壁に変更内容を記した紙を貼るだけ(右写真参照)。



中古車に対する自動緊急通報装置の設置義務化でロシアへの輸出は一時的に激減した(装置用チップの極東への配布を伝えるクロナスのリリース)

だからあのクルマは高かったのか…
輸出車情報に強くなれ！

ユーストカー編集部では中古車の今号でお伝えした輸出情報の詳細をお伝えする有料版追加ページ「輸出版ユーストカーNEWS」のリリースを準備しています。

中古車流通に携わる者にとって、今や輸出情報、海外中古車情報は必須の時代。たとえ国内流通専門業者様であっても相場は輸出によって左右されることから、輸出を知ることは武器となり、収益のプラスになることでしょう。



輸出版ユーストカーNEWSでは中古車仕向け国の「規制早耳情報」を筆頭に、現地駐在員からの情報を織り込んだタイムリーな情報を用意。さらには現地の人気車情報、AAにおける輸出相場変化の解説などで、皆様の中古車ビジネスをお手伝いします。

近日リリース

「輸出版ユーストカーNEWS」

有料追加ページ

理解することすらできない。さらに、税制云々ではない、突然のルール変更もあるから恐ろしい。2つ目の特殊装備…というのは今春、ロシアで起こったことだ。

昨年後半からロシアの需要は戻りつつあったが、今年に入ってから突然、新たに輸入される中古車に自動緊急通報システム

のチップ装着が義務付けられた(新車では15年から全車装着義務)。これはロシア輸出に馴れた業者にとっても寝耳に水だったようだ。しかし、この装置を製造供給できる企業はロシ

ア政府公認の唯一、グロナス一社だけということ

で、極東へのチップ供給が間に合わない状態が続

き、日本から輸入された中古車も登録できずに留め置き

の状態が続いている。今回の車両緊急通報装置の件は、ロシア政府の何らかの意図があったの

かも知れないが、このように突然、「何か」が起こりえるのが中古車輸出の世界なのだ。今回のケースはまさに「恐ロシア」である。

for you Excellence for you

大好評!! 過去1年以上オークション出品歴のない車両が多数出品! 2つのEX、魅力の成約率!!

売切りEX & トレタマEX

株式会社JU岐阜羽島オートオークション 〒501-6330 岐阜県羽島市堀津町2211番地 tel 058-398-5100(代) fax 058-398-5109 http://www.i-gforce.co.jp